

# IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

## REQUEST FOR FILING APPLICATION

Under Rule 53(a), (b) & (f)

(No Filing Fee or Oath/Declaration)

(Do NOT use for Provisional or PCT Applications)

Use for Design or Utility Applications

PATENT  
APPLICATION

## RULE 53(f) NO DECLARATION

Assistant Commissioner of Patents  
and Trademarks  
Washington, DC 20231

Atty. Dkt.

PM 265486

M#

IQ-0001US

Client Ref

Sir:

Date:

December 20, 1999

1. This is a Request for filing a new Patent Application(☐ Design ☒ Utility) entitled:

2. (Complete) Title:

SMTP SERVER, POP SERVER, MAIL SERVER, MAIL SYSTEM AND WEB  
SERVER

without a filing fee or Oath/Declaration but for which is enclosed the following:

3. ☒ Abstract 1 page(s).

4. 37 Pages of Specification (only spec. and claims); 5. ☒ Specification in non-English language

6. 24 Numbered claim(s); and

7. ☒ Drawings: 9 sheet(s) per set: ☐ 1 set informal; 8. ☒ formal of size: ☒ A4 ☐ 11"

9. **DOMESTIC/INTERNATIONAL** priority is claimed under 35 USC 119(e)/120/365(c) based on the following provisional, nonprovisional and/or PCT international application(s):

Application No.	Filing Date	Application No.	Filing Date
(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

10. **FOREIGN** priority is claimed under 35 USC 119(a)-(d)/365(b) based on filing in JAPAN

Application No.	Filing Date	Application No.	Filing Date
(1) 11-346977	December 6, 1999	(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	

11. (No.) Certified copy (copies): ☐ attached; ☐ previously filed (date) filed on

12. ☐ This is a reissue of Patent No. \_\_\_\_\_

13. ☐ See top first page re prior Provisional, National, International application(s) (X box only if info is there and do not complete corresponding item 14 or 15.)

14. ☐ Amend the specification by inserting before the first line -- This is a ☐ Continuation-in-Part ☐ Divisional ☐ Continuation ☐ Substitute Application (MPEP 201.09) of:

14(a) ☐ National Appl. No. / filed .- (M# )

14(b) ☐ International Appl. No. PCT/ filed which designated the U.S. - -

15. ☐ Amend the specification by inserting before the first line: --This application claims the benefit of U.S. Provisional Application No. 60/ , filed --

16. Extension to date: ☐ concurrently filed ☐ not needed ☐ previously filed

12/20/99

35685 U.S. PTO

35678 U.S. PTO  
09/466813

12/20/99

17. ☐ Prior application is assigned to \_\_\_\_

by Assignment recorded \_\_\_\_\_ Reel \_\_\_\_\_ Frame \_\_\_\_\_

18. ☐ Attached:

19. This application is made by the following named inventor(s) (Double check instructions for accuracy.):

(1) Inventor	Kenichiro	OSADA	
	First	Middle Initial	Family Name
Residence	Tokyo	Japan	Japan
	City	State/Foreign Country	Country of Citizenship
Post Office Address	c/o InterQ Inc., Shibuya Infoss Tower 10F, 20-1 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo, Japan		
(include Zip Code)			

(2) Inventor	Nobuhiro	MIYATAKE	
	First	Middle Initial	Family Name
Residence	Tokyo	Japan	Japan
	City	State/Foreign Country	Country of Citizenship
Post Office Address	c/o InterQ Inc., Shibuya Infoss Tower 10F, 20-1 Sakuragaoka-cho, Shibuya-ku, Tokyo, Japan		
(include Zip Code)			

(3) Inventor	Masatoshi	KUMAGA	
	First	Middle Initial	Family Name
Residence	Tokyo	Japan	Japan
	City	State/Foreign Country	Country of Citizenship
Post Office Address	c/o ALAN Corporation, Akasaka Daiichi Bldg. 9F, 4-9-17 Akasaka, Minato-ku, Tokyo, Japan		
(include Zip Code)			

(4) Inventor	Toshihiro	WATANABE	
	First	Middle Initial	Family Name
Residence	Tokyo	Japan	Japan
	City	State/Foreign Country	Country of Citizenship
Post Office Address	c/o ALAN Corporation, Akasaka Daiichi Bldg. 9F, 4-9-17 Akasaka, Minato-ku, Tokyo, Japan		
(include Zip Code)			

20. NOTE: FOR ADDITIONAL INVENTORS, check box ☐ and attach sheet with same information regarding additional inventors.

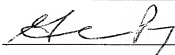
Pillsbury Madison & Sutro LLP  
Intellectual Property Group

1100 New York Avenue, NW.  
Ninth Floor  
Washington, DC 20005-3918  
Tel: (202) 861-3000  
Atty/Sec: GJP/nlh

By: Atty: Glenn J. Perry

Reg. No. 28458

Sig:



Fax: (202) 822-0944  
Tel: (202) 861-3070

NOTE: File in duplicate with 2 post card receipts (PAT-103) & attachments

# APPLICATION UNDER UNITED STATES PATENT LAWS

Atty. Dkt. No. PM 265486

(M#)

Invention: SMTP SERVER, POP SERVER, MAIL SERVER, MAIL SYSTEM AND WEB SERVER

Inventor (s): OSADA, Kenichiro  
MIYATAKE, Nobuhiro  
KUMAGA, Masatoshi  
WATANABE, Toshihiro

Pillsbury Madison & Sutro LLP  
Intellectual Property Group  
1100 New York Avenue, NW  
Ninth Floor  
Washington, DC 20005-3918  
Attorneys  
Telephone: (202) 861-3000

## This is a:

- ☐ Provisional Application
- ☒ Regular Utility Application
- ☐ Continuing Application
- ☐ PCT National Phase Application
- ☐ Design Application
- ☐ Reissue Application
- ☐ Plant Application
- ☐ Substitute Specification

Sub. Spec Filed

in App. No. \_\_\_\_\_

/ \_\_\_\_\_

## SPECIFICATION

SMT Pサーバ、POPサーバ、メールサーバ、メール処理システム及びウェブサーバ

【0001】

5 【Field of the Invention】

本発明は、ネットワークを介して送信されるメールに付加情報を付加するSMT Pサーバ、POPサーバ、メールサーバ、メール処理システム、及びウェブサーバに関する。

【0002】

10 【Disclosure of Related Art】

従来、インターネットを介して、メール（電子メール）の交換が行われている。メールの交換を可能にするインターネットシステムは、インターネットを介して接続された、複数の端末と、既存SMT Pサーバと、既存POPサーバとを有する。このシステムでは、端末において、ユーザが所定のメールアドレスを送信先とするメールを作成して、メールの送信指示を行うと、当該端末はSMT P

15 (simple mail transfer protocol) に従って予め設定された既存SMT Pサーバに当該メールを送信する。メールを受信した既存SMT Pサーバは、SMT Pに従って、当該メールを送信先のメールアドレスに含まれているサーバアドレスに対応する既存SMT Pサーバへ送信する。メールを受信した既存SMT Pサーバは、所定の記憶部に受信したメールを記憶する。

【0003】

また、ユーザが自己のメールアドレスに付いたメールを表示させる指示を端末に行った場合には、端末は送信先のユーザのPOP (post office protocol) に従って、予め設定された既存POPサーバにメールの送信を要求する。メール送信要求を受けた既存POPサーバは、送信を要求されたメールアドレスを送信先とするメールを、所定の記憶部から取り出して端末に送信する。メールを受け取った端末では、受信したメールを表示する。

【0004】

近年、メールを使って広範囲で送信することが行われており、例えば、広告主や

広告代理業者等が広告を記載したメールを作成し、当該メールを所定のメールアドレスを送信先として送信することが知られている。また、特開平10-320314号公報には、電子メールに広告を挿入する電子メール広告挿入装置が記載されている。

5           【0005】

【Summary of the Invention】

しかしながら、従来メールに広告を送信する技術においては、広告を見たユーザがどのような広告に興味を持ったのかを把握することができないという問題がある。また、従来においては、メールに広告が付加されて送信された場合には、

10          メールの受信者に不快感を与えてしまう恐れがある。

【0000】

また、広告を行う広告主にとっては、できるだけ広告の効果があがることを要請している。したがって、例えば、多種多様な広告をメールに付加するようにする場合にあつては、できるだけ多くのユーザに広告を送信できる環境を作り上げる必要がある。

15          

【0000】

そこで、本発明は、上記の課題を解決することのできるSMTPサーバ、POPサーバ、メールサーバ、メール処理システム及びウェブサーバを提供することを目的とする。この目的は特許請求の範囲における独立項に記載の特徴の組み合わせにより達成される。また従属項は本発明の更なる有利な具体例を規定する。

20          

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明の第一形態に係るSMTPサーバは、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して管理するサーバに対して、

25          メールアドレスを送信先とするメールを送信するSMTPサーバであつて、メールに付加する広告情報と記憶する広告情報とを照合し、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、広告情報照合部からメールに付加すべき広告情報を検出する広告

情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、サーバへメールを送信する送信部とを有することを特徴とする。

#### 【0007】

広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有するようにしてもよい。ユーザ情報には、ユーザについての属性を表す属性情報が含まれており、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報とを対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、広告情報記憶部は、広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報とを対応付けて記憶し、広告情報検出部は、ユーザ情報記憶部からメールの送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報を検出し、広告情報記憶部から当該属性情報に相当する属性情報に対応付けられている広告情報を検出するようにしてもよい。

#### 【0008】

属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつとしてもよい。広告情報の付加を拒絶するメールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、メールの送信先のメールアドレスが付加拒絶情報に特定されるメールアドレスである場合には、広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加を停止させる付加制御部とを有するようにしてもよい。

#### 【0009】

広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出するようにしてもよい。広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出対象から外すようにしてもよい。

#### 【0010】

メールには、複数の送信先のメールアドレスが設定されており、送信部は、複数の送信先のメールアドレスが設定されている場合には、送信先のメールアドレス

5      スの各々にメールを送信し、広告情報検出部は、送信先のメールアドレスのユーザについての各々の属性情報に基づいて、送信先のメールアドレスに送信する各々のメールに付加すべき広告情報を検出し、広告情報付加部は、送信先のメールアドレスの各々に送信する各々のメールに、広告情報を付加するようにしてもよい。

#### 【0011】

10      メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、広告情報付加部によりメールに広告情報が付加された場合に、当該メールの送信元メールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有するようにしてもよい。

#### 【0012】

15      また、上記目的を達成するために、本発明の第2の形態に係るPOPサーバは、所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶するとともに、端末からのメールアドレスを送信先とするメールの当該端末への送信要求に基づいて、当該端末にメールアドレスを送信先とするメールを送信するPOPサーバであって、所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶するメール記憶部と、メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについて、ユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに  
20      基づいて、広告情報記憶部から前記メールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、広告情報が付加されたメールを端末に送信する送信部とを備えることを特徴とする。

#### 【0013】

25      広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有するようにしてもよい。ユーザ情報は、ユーザについての属性を示す属性情報を有しており、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報とを対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、広告情報記憶部は、広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報とを対応付けて記憶し、  
30      広告情報検出部は、ユーザ情報記憶部からメールのメールアドレスに対応付けら

れた属性情報を検出し、広告情報記憶部から当該属性情報に相当する属性情報に対応付けられている広告情報を検出するようにしてもよい。

#### 【0014】

属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつとしてもよい。

- 5 広告情報の付加を拒絶するメールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、同一メールアドレスが付加拒絶情報に特定されるメールアドレスである場合に、広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加を停止させる付加制御部とを有するようにしてもよい。広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文書に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する
- 10 対象キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出するようにしてもよい。

#### 【0015】

- 15 広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、広告情報検出部は、メールの文章に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出対象から除外するようにしてもよい。メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報を対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、広告情報検出部によりメールに広告情報付加された場合に、当該
- 20 メールを送信先のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部と更に有するようにしてもよい。

#### 【0016】

- また、上記目的を達成するために、本発明の第5の形態に係るメールサーバは、第1の情報処理装置から送信されたメールを第2の情報処理装置に送信するメールサーバであって、メールに付加する付加情報を記憶する付加情報記憶部と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについての属性情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについての属性情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、付加情報記憶部から付加情報を検出する付加
- 25 情報検出部と、第1の情報処理装置から送信されたメールに、付加情報を付加す



る付加情報付加部と、付加情報が付加されたメールを第2の情報処理装置に送信する送信部とを備えることを特徴とする。

#### 【0017】

また、上記目的を達成するために、本発明の第4の形態に係るメール処理システムは、端末からの指示に基づいて所定のプログラムを端末に送信するウェブサーバと、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶するサーバに対して、メールアドレスを送信先とするメールを送信するメールサーバとを有するメール処理システムにおいて、メールサーバは、送信するメールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、広告情報記憶部からメールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、メールに広告情報を付加する広告情報付加部と、サーバへメールを送信するメール送信部とを有し、ウェブサーバは、端末からメールへの広告情報の付加要求を受け付ける受付部と、付加要求を受け付けた端末にプログラムを送信することにより、メールサーバによりメールを送信させる設定を行わせる設定制御部とを有することを特徴とする。

#### 【0018】

広告情報付加部は、メールに、当該メールの送信先となるメールアドレスのユーザを特定するユーザ特定情報と、メールアドレスがユーザの指示があった場合にユーザが使用しているメールにユーザ特定情報をウェブサーバに送信させるリンク情報とを含む広告情報に付加し、ウェブサーバ又はメールサーバは、メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部を有し、ウェブサーバは、リンク情報により端末から送信されたユーザ特定情報を受信するユーザ特定情報受信部と、ユーザ特定情報受信部により受信されたユーザ特定情報に基づいて、対応するユーザのポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有するようにしてもよい。

#### 【0019】

広告情報付加部は、メールに、広告情報と広告主を特定する広告特定情報と、メールの送信先であるメールアドレスのユーザの指示があった場合にユーザが使用する端末に広告特定情報をウェブサーバに送信させるリンク情報とを付加し、ウェブサーバ又はメールサーバは、広告主を特定する情報と、当該広告主につい

ての課金に関する課金情報に対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、ウェブサーバは、リンク情報により端末から送信された広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、広告特定情報受信部により受信された広告特定情報に基づいて、対応する広告主の課金情報を更新する課金更新部とを更に有するようにしてもよい。

#### 【0020】

ウェブサーバ又はウェブサーバは、広告主を特定する広告特定情報と、当該広告主についての課金に関する課金情報と、端末のユーザに提供すべき広告ホームページのアドレス情報とを付添付けて記憶する課金情報記憶部を有し、広告情報付加部は、メールに、リンク情報の広告主を特定する広告特定情報と、端末のユーザの指示があった場合には、前記広告特定情報をウェブサーバに送信させるリンク情報とを付加し、ウェブサーバは、リンク情報により端末から送信された広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、広告特定情報を送信した端末に、ユーザの指示があったことに関する指示情報を記憶する指示情報記憶制御部と、広告特定情報受信部により受信された広告特定情報に基づいて、広告特定情報に対応付けられた広告ホームページの前記アドレス情報を検出し、端末に当該アドレス情報の広告ホームページを送り込ませるホームページ取得制御部とを有するようにしてもよい。

#### 【0021】

広告ホームページに送信された所定の目標ホームページを要求した端末に、指示情報が記憶されてあることの確認通知を受信する確認通知受信部と、確認通知を受信したことに基づいて、確認通知が示すホームページの広告主の広告特定情報に対応付けられた課金情報を更新する目標達成課金更新部とを更に有するようにしてもよい。

#### 【0022】

上記目的を達成するために、本発明の第5の形態に係るウェブサーバは、端末からの要求に基づいて所定のプログラムを端末に送信するウェブサーバであって、端末からメールへの広告情報の付加を行う要求を受け付ける受付部と、付加要求を受け付けた端末にプログラムを送信することにより、メールに広告情報を付加

するメールサーバにより、指定先のメールアドレスへのメールを送信させる設定を行わせる設定制御部とを備えることを特徴とする。

なお、上記の発明の実施は、本発明の必要な特徴の全てを列挙したものではなく、これらの特徴群のサブコンビネーションもくもく発明となりうる。

5 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態に係るメール処理システムを含むインターネットシステムの構成図である。

【図2】 本発明の一実施形態に係る記憶部のデータの構成を説明する図である。

10 【図3】 本発明の一実施形態に係る広告情報が付加されたメールの一例を示す図である。

【図4】 本発明の一実施形態に係るメールに広告情報を付加させるための初期登録処理を説明するシーケンス図である。

15 【図5】 本発明の一実施形態に係るメール情報の設定を変更する処理を説明するシーケンス図である。

【図6】 本発明の一実施形態に係るSMTPサーバにおける広告情報付加処理を説明するフローチャートである。

【図7】 本発明の一実施形態に係る検索処理を説明するフローチャートである。

20 【図8】 本発明の一実施形態に係る表示画面に係る処理を説明するフローチャートである。

【図9】 本発明の一実施形態に係るメール処理システムを含むインターネットシステムの構成図である。

【0023】

25 【Preferred Embodiment】

以下、発明の実施の形態を通じて本発明を説明するが、以下の実施形態は特許請求の範囲に係る発明を限定するものではなく、又実施形態の中で説明されている特徴の組み合わせの全てが本発明の解決手段に必須であるとは限らない。

図1は、本発明の第一実施形態に係るメール処理システムを含むインターネッ

トシステムの構成図で示す。インターネットシステムは、インターネット 45 によって接続された、複数の端末 10 と、複数の既存 SMTP サーバ 30 と、複数の既存 POP サーバ 34 と、複数の既存ウェブサーバ 40 と、ウェブサーバ 50 及び STMP サーバ 48 を備えるメール処理システム 43 とを有する。ここで、

5 特許請求の範囲にいう処理装置は、端末 10、既存 SMTP サーバ 30、及び既存 POP サーバ 34 に相当する。

#### [0024]

既存 SMTP サーバ 30 は、SMTP 処理部 31 と、メール記憶部 32 とを有する。メール記憶部 32 は、所定のメールアドレスを送信先としたメールを記憶する。メール記憶部 32 は、既存 POP サーバ 34 と共有している。SMTP 処理部 31 は、SMTP 処理プロトコル (simple mail transfer protocol) に従って、端末 10 から送信されたメール 11 に対して該メールの送信先のメールアドレスに含まれているサーバアドレスに対応する既存 SMTP サーバ 30 へ送る。

#### [0025]

既存 POP サーバ 34 は、POP 処理部 36 と、メール記憶部 32 とを有する。POP 処理部 36 は、POP (post office protocol) に従って、端末 10 から送信を要求されたメールアドレスを送信先とするメールを、メール記憶部 32 から取り出して当該端末 10 に送信する。既存ウェブサーバ 40 は、端末 10 からホームページの送信要求を受けた場合に、該当するホームページを当該送信要求元の端末 10 に送信する。また、既存ウェブサーバ 40 は、ホームページに対応付けられている、例えば、common gateway interface 等のプログラムを実行する。

#### [0026]

端末 10 は、メール入力部 12 と、ページ処理部 14 と、入力部 16 と、表示部 18 と、記憶部 20 と、変換部 24 とを有する。ここで、変換部 24 は、後述するように、所定のプログラムがインストールされることによって構成される。また、本実施形態においては、ページ処理部 14、入力部 16、及び表示部 18 は、主に、ブラウザによって構成され、メール記憶部 12 は、メールソフトによって構成されている。

【 0 0 2 7 】

入力部 16 は、例えば、マウス、キーボード等の入力装置を有し、当該入力装置からユーザによる入力を受け付ける。表示部 18 は、例えば、ディスプレイ装置を有し、種々の情報を表示する。

## [ 0 0 2 8 ]

記憶部 20 は、編集部 21 のルールや、受信したメールを記憶する。また、記憶部 20 は、端末 10 のメールボックスに、当該メールアドレスを送信元としてメールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報と、当該メールアドレスを送信先とするサーバを受信する際に利用するサーバのアドレス情報とを記憶する。本実施形態において、書換部 24 が実行される前においては、記憶部 20 は各メールアドレス毎に当該メールアドレスを送信元とするメールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報として、それぞれがひとつの既存 SMTP サーバ 30 のアドレス情報を保持し、当該メールアドレスを送信先とするメールを受信する際に利用するサーバのアドレス情報として、それぞれがひとつの既存 POP サーバ 34 のアドレス情報を記憶する。また、記憶部 20 は、既存ウェブサーバ 40 やウェブサーバ 42 を記憶するように指示された情報のファイル、すなわち、Cookie などの情報を記憶する。

【0029】

メール処理部１２は、メール部１６から入力されたユーザが指示に基づいて、メールの作成、編集等を行うとともに、メールを表示部１８により表示させ、編集後のメールを記憶部２０に収納する。メール処理部１２は、メールの送受信を行う。すなわち、メールを送信する場合にも、記憶部２０に記憶されている送信に利用するサーバのアドレス情報に基づいて、当該サーバに送信対象のメールを送信する。また、メールを受信する場合にも、記憶部２０に記憶されている受信に利用するサーバのアドレス情報に基づいて、当該サーバに所定のメールアドレスを宛先としてメールの送信要求を送信し、当該サーバから送信されるメールを受信する。

【0030】

ページ処理部 1 と、送信部 10 により送信されるウェブページの送信要

求を該当するサーバに送信するとともに、当該サーバから送信要求に対応するホームページを受信する。ステップ14は、受信したホームページに基づいて、当該ホームページの内容を表示部18により表示させたり、プログラムを実行したりする。

#### 5 【0031】

書換部24は、プログラムのインストールがされる構成され、構成された直後には、記憶部20のデータを送信する際に利用するサーバとしてSMTPサーバ60のアドレス情報を記憶する。本実施形態では、書換部24は、記憶部20に複数のメールアドレスについての送信に際して利用するサーバのアドレス情報が記憶されている場合には、各サーバのアドレス情報としてSMTPサーバ60のアドレス情報を設定する。従って、ユーザ自身が、メールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報を更新せずにすむ。また、書換部24は、入力部16により入力されたユーザの指示に基づいて、メールを送信する際に利用するサーバのアドレス情報としてSMTPサーバ60のアドレス情報と、SMTPサーバ60を設定する前に設定していた既存のSMTPサーバ60のアドレス情報とのいずれかを選択して設定する。本実施形態では、アドレス情報の設定を切り替えるためのボタンを表示部18により表示させ、当該ボタンに対して入力部16によるユーザの指示を受け付ける。

#### 【0032】

メールサーバの一例としてのSMTPサーバ60には、メール受信部62と、送信部の一例としてのメール送信部64と、付加情報送信部の一例としての広告情報検出部66と、ポイント加算部及び付加情報付加部の一例としての広告情報付加部68と、付加制御部70と、記憶部72とを有する。ここで、本実施形態では、記憶部80は、SMTPサーバ60と共用している。また、特許請求の範囲でいう広告情報記憶部、メール情報記憶部、付加情報記憶部、対象キーワード記憶部、対象外キーワード記憶部、ポイント加算記憶部、広告情報記憶部、付加情報記憶部、及び検索情報記憶部は、本実施形態では、記憶部80により構成される。

記憶部80は、ユーザに関する情報（ユーザ情報）、広告主に関する情報（広

告主情報）と、ホームページ及びプログラムを記憶するホームページ及びプログラムは、ウェブサーバによって提供される。ホームページとしては、例えば、メールへの広告を付加を開始するためにはユーザ情報を登録するための登録ページや、ユーザ情報を設定するための設定ページ等がある。

5 【0033】

図2は、本発明の第1実施形態に係るデータ処理システムの記憶部に記憶されたデータの構造を説明する図である。図2(a)は、ユーザ情報のデータ構造であり、図2(b)は、広告主情報のデータ構造である。

【0034】

- 10 ユーザ情報は、ユーザIDフィールドと、ユーザパスワードフィールドと、氏名フィールド、メールアドレスフィールドと、性別フィールドと、生年月日フィールドと、郵便番号フィールドと、住所フィールドと、ポイントフィールドと、  
15 広告可否フィールドと、広告主種別フィールドと、広告主種別・キーワードフィールドと、不可送信種別・キーワードフィールドと、受信広告種別・キーワードフィールドと、不可受信種別・キーワードフィールドと、受信広告種別・キーワードフィールドと、不可受信種別・キーワードフィールドと、付加広告主IDフィールドと、付加広告主IDフィールドと、付加広告主IDフィールドと、広告種別フィールドと、広告主IDフィールドと、不可受信種別・キーワードフィールドと、クリック回数フィールドと、掲載位置フィールドとを有する。

【0035】

- 20 ユーザIDフィールドは、ユーザの識別情報（ユーザID）を格納する。ユーザパスワードフィールドは、ユーザのパスワードを格納する。氏名フィールドは、ユーザの氏名を格納する。メールアドレスフィールドは、ユーザのメールアドレスを格納する。性別フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての性別を格納する。生年月日フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての生年月日を格納する。  
25 なお、生年月日フィールドは、生年月日に換えて属性情報の一例としての年齢を格納するようにしてもよい。郵便番号フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての郵便番号を格納する。住所フィールドは、ユーザの属性情報の一例としての住所を格納する。ポイントフィールドは、ユーザのポイントを格納する。当該ポイントは、広告主に対して貢献した人に対して与えられる。例えば、ポイント

数に応じて、希望商品など、交換できるようになっている。

#### 【0036】

- 5 広告可否フィールドは、ユーザが広告情報の付加を拒絶している場合において、付加を拒絶していることを示す付加拒絶情報を格納する。添付広告数フィールドは、メールに付加する広告情報の数を格納する。本実施形態では、デフォルトは“1”であるが、“1”～“3”でユーザが設定できるようになっている。送信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが送信するメールに付加したい広告情報を規定する広告種類と、広告キーワードとを格納する。

#### 【0037】

- 10 不可送信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが送信するメールに付加したくない広告情報と規定する広告種類と、広告キーワードとを格納する。受信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが受信するメールに付加したい広告情報を規定する広告種類と、広告キーワードとを格納する。不可受信広告種類・キーワードフィールドは、ユーザが受信するメールに付加したくない広告情報を規定する広告種類と、広告キーワードとを格納する。

#### 【0038】

- 20 付加広告主IDフィールド及び付加回数フィールドの組は、メールに付加した異なる広告情報を示す。本実施形態では複数存在する。付加広告主IDフィールドは、ユーザに送信するメールに付加した広告情報の広告主IDを格納する。付加回数フィールドは、ユーザに送信するメールに当該広告情報を付加した回数を格納する。

#### 【0039】

- 25 クリック日時フィールド、広告種類フィールド、広告主IDフィールド、同一広告配信数フィールド、クリック回数フィールド、及び場数位置フィールドは、一組でユーザに送信するメールに付加した広告情報の内容を格納し、本実施形態では複数組存在する。クリック日時フィールドは、ユーザにメールに付加された広告情報のリンク情報をクリックした日時を格納する。広告種類フィールドは、ユーザがリンク情報をクリックした対象の広告種類を格納する。広告主IDフィールドは、ユーザがリンク情報をクリックした広告情報と、広告主の広告主IDを格納



する。同一広告記号板フィールドは、ユーザが当該広告情報を受信した回数を格納する。クリック回数フィールドは、当該広告情報に対してクリックした回数を格納する。掲載位置フィールドは、メールにおける当該広告情報の付加した位置を格納する。

#### 5 【004】

広告主情報は、広告主IDフィールドと、広告主パスワードフィールドと、広告種類フィールドと、広告対象フィールドと、クリック課金カウントフィールドと、目標達成課金カウントフィールドと、付加キーワードフィールドと、付加制限キーワードフィールドと、不発制限キーワードと、テキスト本文フィールドと、  
10 広告URLフィールドと、を格納する。

#### 【004】

広告主IDフィールドは、広告主の識別情報（広告主ID）を格納する。広告主パスワードフィールドは、広告主のパスワードを格納する。広告種類フィールドは、広告情報の種類を格納する。広告対象フィールドは、広告情報を付加する対象とするユーザの属性情報を格納する。クリック課金カウントフィールドは、ユーザによるクリックによって課金する場合における課金情報を格納する。目標達成課金カウントフィールドは、目標達成したことにより課金する場合における課金情報を格納する。

#### 【004】

- 20 付加キーワードフィールドは、広告情報を追加するに、メールの本文中に含まれていないキーワードを格納する。付加制限キーワードフィールドは、広告情報を付加する際には、メール本文中に含まれてはいけなキーワードを格納する。不発制限フィールドは、当該広告情報の有効期限を格納する。テキスト本文フィールドは、メールに付するテキスト情報の一例としてのテキスト本文を格納する。テキスト本文フィールドは、広告情報の一例としての広告の詳細な情報が含まれて、ホームページアドレス（例えば、URL (uniform resource locat
- 25

#### 【004】

図1に戻り、ステップ102は、端末10から送られるメールを受信する。

メール送信部 6 4 は、メールの送信先メールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶する既存 S M T P サーバ 8 0 にメールを送信する。本実施形態では、メール送信部 6 4 は、送信元のメールアドレスに属しているサーバアドレスの既存 S M T P サーバ 8 0 にメールを送信する。広告情報検出部 6 6 は、記憶部 8 0 のユーザ情報からメール送信部 6 4 が受信したメールの送信元又は送信先のメールアドレスに対応付けられた属性情報を検出し、記憶部 8 0 の広告主情報から当該属性情報に相当する属性情報を広告対象として検出されている広告情報を検出する。

#### 【0044】

また、広告情報検出部 6 6 は、記憶部 8 0 のユーザ情報からメールの送信元のメールアドレスに対応付けられた送信広告種類及びキーワード、又は、送信先のメールアドレスに対応付けられた受信広告種類及びキーワードを検出し、記憶部 8 0 の広告主情報から検出した送信広告種類及びキーワード、又は、受信広告種類及びキーワードに含まれる語句と可変な広告主名とを抽出する。

#### 【0045】

本実施形態において、広告情報検出部 6 6 は、当該広告情報中に、メールの送信先のメールアドレスに属している語句、例えば、受信広告種類やキーワードがある場合には、当該情報に基づいて広告情報を検出し、送信先のメールアドレスに対応付けられている情報がなくとも、送信元のメールアドレスに対応付けられている情報、例えば、送信広告種類やキーワードに基づいて広告情報を検出する。また、いずれのメールアドレスにも対応付けられている情報がない場合には、当該情報に基づいて広告情報を検出しない。

#### 【0046】

また、広告情報検出部 6 6 は、メール文書に含まれる語句に相当するキーワードが、広告主情報にキーワードフィールドに格納されている広告情報を検出し、メールの文書に含まれる語句に相当するキーワードが、広告主情報付加キーワードフィールドに格納されている広告情報を検出対象から外す。メールに、複数の送信元のメールアドレスが設定されている場合には、広告情報検出部 6 6 は、各送信元のメールアドレスのユーザ情報から、ユーザ情報に基づいて、

送信先のメールアドレスと送信する各メールに付加すべき広告情報を検出する。

【0003】

また、広告情報検出部103は、検出した広告情報102を送信IDが、既にユーザ情報の付加広告主IDフィールドに登録されているかどうかを検出し、登録されている場合には、対応する付加回数フィールドの回数を増算する一方、登録されていない場合には、登録された付加広告主IDフィールドに追加するとともに、対応する付加回数フィールドの回数を1を増加する。

【0004】

広告情報付加部104は、メール受信部66が受信したメールに広告情報検出部66により検けされた広告情報を付加する。このとき、この送信先のメールアドレスが設定されている場合は、広告情報付加部104は複数の送信先それぞれに送信するメールアドレスとして、各メールに広告情報検出部66により検出された各送信先のメールアドレスと送信するメールに付加すべき広告情報を付加する。また、広告情報付加部104は、メールに当該メールアドレスと送信となるメールアドレスのコーザを特定するメール特定情報（例えば、ユーザIDと、広告主を特定する広告特定情報、例えば、広告主IDと、端末ID）のいずれかの指示があった場合に端末IDにユーザ情報と付加し、広告特定情報を付加し、サーバ50へ送信させるリンク情報とを付加する。

【0005】

更に、本実施形態では、広告情報付加部66は、例えば、「XXさんから、プレゼンテーションのお知らせです」という景品応募の紹介文と、景品の応募方法と、お送りする内容を付加するとともに、当該景品の応募をするための応募情報をお送りする。本実施形態では、応募情報として、当該メールの送信先となるメールアドレスのユーザIDと、端末IDと、ユーザ特定情報、例えば、ユーザIDと、当該メール特定情報をウェブサーバ50へ送信させる応募用リンク情報を用いる。なお、景品応募の紹介文中の「XXさん」は、メールの送信元のユーザの氏名を意味する。ここで、例えば、メールの宛先に、「XX」に表示させるのであれば、当該メールの宛先メールアドレスを「XX」にし、当該フィールドに設定された語句を「XX」に表示させるようにしてもよい。広告情報付加部

68は、メールに広告が追加された場合には、当該メールの送信元のメールアドレスに対応付けられたポイント情報フィールドのリンクを更新する。

【0049】

図3は、本発明の第1実施形態に係る広告可否判定処理されたメールの一例を示す図である。図3に示されるように、広告情報が取り込まれたメールは、送信者が作成したメールの本本文110で構成されており、紹介文111が本本文110の先頭に付加され、次いで、広告情報112が付加される。本文111の後に、応募応募情報116が付加される。広告情報112は、広告を説明する文字情報112aとリンク情報112bを有する。リンク情報112bは、ウェブサーバ50へのURL112cと、当該ウェブサーバ50に渡す変数112dとを有する。変数112dには、少なくともユーザ特定情報を含む。なお、広告特定情報に基づいて、紹介文111、広告主情報から特定のウェブページのURLを特定することができる。景品・賞情報113は、応募用リンク情報116aを有する。応募用リンク情報116aは、ウェブサーバ50へのURL116bと、当該ウェブサーバ50に渡す変数116cとを有する。変数116cには、少なくともユーザ特定情報を含む。

【0050】

付加制御部70は、ステップ10において、メールサーバ2が受信したメールの送信先のメールアドレスに対応付けられている宛先住所の広告可否フィールドに、広告の付加可否の付加拒絶情報が設定されているかどうかを検出し、付加拒絶情報が設定されている場合は、当該メールの送信元のユーザが広告の付加を拒絶しているものと判断するので、広告情報112は8によるメールへの広告情報の付加が禁止される。

【0051】

ウェブサーバ50は、ユーザ特定情報を受信した広告特定情報受信部、及び確認通知受信部を有する。また、送信部52と、メール送信部54と、設定制御部、ポイント算出部、請求支払部、指示情報照会制御部、ホームページ取得制御部、及び目標金額算出部の一々としての機能部56と、管理処理部58と、記憶部80とを有する。送信部52は、送信部54の間の各種データの

送受信を行う。例えば、送受信部 5 2 は、端末 1 0 から送信されたページの送信要求、端末 1 0 により入力された情報等を受信する。また、送受信部 5 2 は、ページの送信要求を行う。また、0 へ処理部 5 3 から受取った送信要求に対応するページを送信する。

#### 【0051】

また、送受信部 5 2 は、端末 1 0 からメールへの加入情報の付加要求を受信する。送受信部 5 2 は、端末 1 0 から送信されたユーザ加入情報及び広告特定情報を受信する。また、送受信部 5 2 は、広告ホームページにリンクされた所定の目標ホームページを要求。また、端末 1 0 に、指示情報が記述されているとの確認通知を受信する。本実施形態では、確認通知として指示情報を付取っている。メール送信部 5 4 は、目標ホームページにより作成されたメールを送信する。

#### 【0052】

ページ処理部 5 6 は、送受信部 5 2 がページ送信要求を受信した場合には、該当するページを記憶部 8 0 から取り出して送受信部 5 2 に送す。また、ページ処理部 5 6 は、送受信部 5 2 により付加要求が受信された場合には、登録を行うための登録ページを記憶部 8 0 から取り出して、送受信部 5 2 により端末 1 0 へ送信させる。

#### 【0053】

ページ処理部 5 6 は、登録ページにより入力されたユーザ情報を記憶部 8 0 に登録し、管理処理部 5 3 がユーザを登録したことを検知するとともに、所定のプログラムを記憶部 8 0 から取り出して、送受信部 5 2 により要求元の端末 1 0 に送信させることにより、端末 1 0 に当該プログラムをインストールさせる。また、ページ処理部 5 6 は、登録ページにより入力されたユーザ情報を記憶部 8 0 のユーザ情報に設定する。ページ処理部 5 6 は、送受信部 5 2 により受信されたユーザ特定情報に基づいて、ユーザのユーザポイント管理を行う。また、ページ処理部 5 6 は、送受信部 5 2 により受信された広告主の属性に基づいて、対応する広告主の課金率を設定する。

#### 【0054】

また、ページ処理部 5 6 は、送受信部 5 2 により受信されたユーザ特定情報及

び広告特定情報に基づき、記憶部 8 ) のユーザ情報に、クリック日時、広告種類、  
広告 ID、同一広告配信回数、クリック回数、掲載回数、フィールドに該当する情  
報を登録する。

#### 【 00056 】

- 5 また、ページ処理部 5 6 は、広告特定情報を送信した端末 1 0 に、ユーザによ  
る広告情報への指示が、あることを示す指示情報を送信させる。また、ページ処  
理部 5 6 は、送受信部 5 4 から受信された広告特定情報に基づいて、広告特定  
情報に対応付けられたホームページのアドレスを抽出し、端末 1 0 にア  
ドレス情報の広告ホームページを取り込ませる。このページ処理部 5 6 は、確  
10 認通知を受信したことに基づいて、確認通知が示すホームページの広告主の  
広告特定情報に対して付与されている賞金情報を更新する。

#### 【 00057 】

- 管理処理部 5 8 は、ページ処理部 5 6 からユーザに送信した通知を受けた場合  
には、当該ユーザのユーザ名とパスワードを送信先、すなわち当該ユーザのユーザ I  
15 D とユーザパスワードに付いたメールを作成して、送受信部 5 4 に出力する。  
管理処理部 5 8 は、所定の時間毎に記憶部 8 0 に記憶された情報に基づいて、各  
ユーザのメールアドレスに、当該ユーザのペイメントを含めたメールを作成しメ  
ール送信部 5 4 に出力する。管理処理部 5 8 は、記憶部 8 0 に記憶された情報に  
20 基づいて、広告情報に、クリックし入り属性情報を含める。例えば、男  
女比率、年齢分布、ユーザ層等のレポートを作成し、当該レポートを含めたメ  
ールに送信先として当該属性情報に広告主を設定し、送受信部 5 4 に出力す  
る。

#### 【 00058 】

- また、管理処理部 5 8 は、記憶部 8 0 に記憶された情報に基づいて、有効期限  
25 まで所定の期間が経過する、あるいは賞金情報を換出、ユーザ情報の広告主宛に、  
有効期限が迫ったことを通知するメールを作成し、送受信部 5 4 に出力する。  
管理処理部 5 8 は、記憶部 8 0 に記憶された情報に基づいて、月、週、日等を期  
間とした場合における、ユーザ別の広告配信枚数、クリック数等を期間とした場合  
のクリック数、月、週、日等を期間とした場合に、レポート内での追跡結果等

のレポート作成する。また、管理処理部53は、計測結果に記憶されたユーザ情報に基づいて、各ユーザにおける広告掲載回数、掲載先件数、及びポイント情報のレポートを作成する。また、管理処理部53は、所定の期間毎に各ユーザのポイントを含んだ当該ユーザにメールを作成し、メール送信部54に出力する。

【0059】

図4は、本発明の請求項1に係るメールに広告データを付加させるための初期登録処理を説明するフローチャートである。ステップS101にて、入力部16によりユーザから広告に掲載させようとする登録を行うためのページの表示要求が入力された場合、ページ処理部14が登録ページを表示要求をウェブサーバ50に送信する（ステップS102）。ウェブサーバ50では、送受信部52が登録ページの送信要求を受信し、ページ処理部56が当該ページを記憶部80から取り出して、送受信部52がインターネットを介して、要求元の端末10へ送信する（ステップS103）。

【0060】

端末10では、ページ処理部14が登録ページを表示部18に表示させる。ここで、入力部16によりユーザから氏名、メールアドレス、性別、生年月日、郵便番号、住所等の登録情報が入力され、ユーザからの登録の送信要求が入力されると（ステップS104）、ページ処理部14が、入力された登録情報をウェブサーバ50に送信する（ステップS105）。ウェブサーバ50では、送受信部52を介してページ処理部56が登録情報を受信し、ページ処理部56が当該登録情報に基づいてユーザIDをユーザ識別子として登録するとともに、登録したことを管理処理部53へ通知する（ステップS106）。

【0061】

次に、ページ処理部14は、広告情報に基づいて、端末10側に必要なプログラムを記憶部80から取り出し、当該プログラムを端末10にインストールさせるように端末10に指示する（ステップS110）。このステップS110により、端末10では、ページ処理部14が当該プログラムを受信して、当該プログラムのインストールを実行する（ステップS111）。これによって、端末10では、交換部24が機





させる。ここで、入力部 16 によりユーザから付与  
 や、受信広告種類等の設定情報が入力され、ユーザ  
 力されると（ステップ S 212）、ページ処理部 17  
 ウェブサーバ 50 に送信する（ステップ S 214）。  
 5 受信部 52 を介してページ処理部 56 が設定情報を  
 が当該設定情報に基づいて記憶部 30 のユーザ情報  
 S 216）。

# [0066]

次に、既に、図 14 のフローチャートがインストール  
 10 けるメール送信処理を説明する。本図は既に送信先  
 定されているメールが記憶部 20 に作成されている  
 書換部 24 によりメールの送信する案に使用する  
 60 のアドレス情報が設定されているものとする。  
 入力部 16 からメールの送信指示を入力すると、メー  
 15 から該当するメールを抽出し、記憶部 20 のアド  
 MTPサーバ 60 に当該メールを送信する。このよ  
 付加する SMTP サーバ 60 にメールを宛先に送信

# [0067]

図 6 は、本発明の第 2 実施形態に係る SMTP サーバ  
 20 理を説明するフローチャートである。ここで、端末  
 60 にメールが宛付けられている場合、メール  
 ル受信部 62 が宛先のメールアドレス（メール宛先  
 0）、広告情報検索部 64 は、メール受信部 62 が  
 ルアドレスが記憶部 30 のユーザ情報に一致する  
 25 テップ S 302）この結果、登録されている場合に  
 部 80 において、当該宛先部 80 が受信したメー  
 に対応付けられている広告可否フラグに一致する  
 否かを検出する（ステップ S 304）。

# [0068]

広告板や、送信広告種類  
 受送情報の送信要求が入  
 された設定情報を  
 サーバ 50 では、送  
 信し、ページ処理部 56  
 報を設定する（ステップ

している端末 10 にお  
 たいメールアドレスが設  
 定され、記憶部 20 には、  
 設定として SMTP サーバ  
 60 において、ユーザが  
 宛先部 12 が記憶部 20  
 の宛先が記憶されている S  
 302）ユーザは、広告情報を  
 送信することができる。

この場合、広告情報付加処  
 理部 80 は、当該 SMTP サーバ  
 60 において、メー  
 ル宛先（ステップ S 30  
 2）の宛先の送信先のメ  
 ーアドレスを検出する（ス  
 tep S 304）制御部 70 が記憶  
 部 80 内のメールアドレス  
 宛先に設定されているか

この結果、付加拒絶情報が設定されている場合に  
 ーザが広告の付加を拒絶していることを表している  
 よるメールへの広告情報の付加を停止させる。した  
 はメール受信部 6 3 が実行したメールをそのまま  
 5 せる（ステップ S 3 1 4）。

#### 【0069】

一方、送信先のメールアドレスが登録されてい  
 ドレスが登録され、且つ、付加拒絶情報が設定され  
 検出部 6 6 が、記憶部 8 0 のユーザ情報からメール  
 10 の送信元又は送信先のメールアドレスに対応する  
 部 8 0 の広告主情報か、当該属性情報に相当する属  
 されている広告情報を検出する（ステップ S 3 0 6）。

#### 【0070】

更に、広告情報検出部 6 6 が、記憶部 8 0 のユー  
 15 が受信したメールの送信元のメールアドレスに対応  
 キーワード、又は、送信先のメールアドレスに対応  
 キーワードを検出し、記憶部 8 0 の広告主情報から  
 びキーワード、又は、当該属性情報とキーワード  
 情報を検出する。また、広告情報検出部 6 6 は、メ  
 20 相当するキーワードが、広告主情報の付加キーワ  
 ーの広告情報を検出し、メールの本文中に含まれる該  
 広告主情報の付加キーワードのシーケンスに対応する  
 から外す（ステップ S 3 0 7）。

#### 【0071】

次に、広告情報検出部 6 6 が、メール受信部 6  
 報検出部 6 6 により検出された広告情報を検出する  
 は、メールに、当該メールの送信元となるメール  
 ーザ特定情報と、送信元を特定する広告特定情報と  
 25 た場合に端末 1 0 のユーザ特定情報及び広告特定情

当該メールアドレスのユ

告情報付加部 6 8 に

て、広告情報付加部 6 8

検出部 6 4 により送信さ

場合、又は送信先メールア

場合には、広告情報

部 2 が受信したメール

属性情報を検出し、記憶

部 8 0 の広告主情報に相当する属

する広告対象として設定

情報からメール受信部 6 2

した送信広告種類及び

ら、受信広告種類及び

検出した送信広告種類及

する語句を有する広告

文中に含まれる語句に

ワードに格納されてい

格納するキーワードが、

広告情報を検出対象

受信したメールに広告情

告情報付加部 6 8

アドレスを特定するユ

ユーザの指示があっ

サーバ 5 0 へ送信

させるリンク情報とを付加する。

【 0 0 7 : 】

更に、広告情報付加部810は、メールに、製品名、価格、文と、景品の応募が  
できることを通知するメールを付加することにも、当  
一の送信先となるメー  
ルアドレスのユーザを一定するユーザ特定情報と、  
二ザ特定情報をウェブ  
サーバ50へ送信させる。この送信は、ステップS3  
三する（ステップS3  
10）。そして、広告情報付加部810は、広告情報付  
四当該メールの送信  
加元のメールアドレスに付加された記憶部80の  
五報のポイント情報  
フィールドのポイントを算出する（ステップS312）。

次に、メール送信前にも、広告掲載付加部68に、リーダ情報が付加されたメールを当該メールの送信メールアドレスのメールアドレスとして記憶する既存SMTPサーバ33に送信する(ステップS1004)。

【 0 0 7 : 】

図7は、本発明の実施形態に係る課金処理を示す。ここで、広告情報を受信された端末10に記憶されているものとする。また、広告主が持っているホームページ、ポータルページは、図8に示されており、当該ホームページを要求した端末10に記憶されているか否かを検出。端末10に記憶されているウェブサーバ50に送信する確認をウェブサーバ50にする。このプロセスは、ウェブサーバ50より実行させるようにしてもよい。図7のフローチャートによれば、端末10及びウェブサーバ50に記憶されている広告情報を受信された記憶部20に記憶されているものとして、端末10に格納された指示情報が記憶されているものとして、当該指示情報をウェブサーバ50に送信し、ウェブサーバ50により実行させるようにしてもよい。本実施形態

[ 0 0 7 ]

[illegible]

する（ステップS 428）。これにより、ページ処理部  
ページを受信して表示部12に表示させる。目標ホ  
ージ処理部14に記憶部15に指示情報が格納され、  
指示情報を既存ウェブサーバ50に送信させる。機  
5 ページ処理部14が行う。ステップS 430とS 4

### 【0077】

次いで、指示情報を受信した記憶ウェブサーバ50  
能により、受信した指示情報をウェブサーバ50に  
次いで、指示情報を受信したウェブサーバ50では  
10 示通知に含まれる受信した特定情報に基づいて、  
金カウントを更新する（ステップS 430）。

### 【0081】

図8は、本発明のウェブサーバ50の構成図に依  
15 ートである。この図は、ウェブサーバ50の構成  
の符号を付して、各構成要素を省略する。また、本  
端末10により受信された指示情報に基づいて記憶さ

### 【0082】

入力部16に入力された指示情報を受信させる  
処理部12が該指示情報を受信部10から取り  
20 る（ステップS 500）。次いで、入力部16により  
用リンク情報に基づいて、指示情報に含まれるス  
ジ処理部14が該指示情報を用いたリンク情報に基づ  
ザ特定情報を送信する（ステップS 504）。

### 【0083】

ウェブサーバ50の処理部12は、指示情報を受  
情報を受け取り、該指示情報に特定情報に対する必  
要な事項を既に記憶しているか否かを判断する（ス  
25 テップS 506）。必要事項を記憶していない場合に  
S 114を行う。該指示情報に基づいて、

は、当該目標ホーム  
ページは、端末10のペ  
5 ージを抽出させて、  
しており、当該動作を  
る。

ホームページによる機  
（ステップS 428）。

一、処理部56が当該指  
示の主情報の目標達成課

を説明するフローチャ  
処理については、同一  
に追加されたメールが  
る。とする。

とされると、メール  
示部18に表示させ  
から応募情報の応募  
502）には、ペー  
ブサーバ50にユー

部56がユーザ特定  
ユーザ情報として必  
るか否かを検出し（ス  
ステップS 102～  
よって、以降当該ユ



本実施形態に係るメール処理システム４９は、第システム４８において、ＳＭＴＰ処理部３１を更にに換えて記憶部８２を備え、ＳＭＴＰサーバ８０としてのＰＯＰサーバ９０を備える。ＰＯＰサーバ９０と、メール取得部９４と、付加情報検索部の一例として付加制御部９８と、ポイント更新部及び付加情報付加部１００と、メール送信部１０２と、記憶部８２の請求の範囲でいうメール記憶部、広告情報記憶部、情報記憶部、対象キーワード記憶部、対象外キーワード部、広告情報記憶部、付加情報記憶部、及び課金は、記憶部８２により構成される。

【0087】

記憶部 82 は、記憶部 80 の記憶内容に、更に、新定  
るメールを記憶する。メール受取受信部 9 には、指定  
アドレスを送信先として記憶部 80 に記憶されているメ  
ール取得部 94 は、メールを受取受信部 9 に記憶され  
るメールアドレスを送信先として記憶されているメー  
ル。広告情報検出部 95 は、広告情報検出部 96 の検出  
り受信されたメールに対しての広告情報を検出して、  
4 により取得されたメールに対しての広告情報を検出

【 〇 〇 八 八 】

付加制御部 98 は、付加制御部 77 において、メールに対しての広告情報付加を制御して、メールより取得されたメールに対しての広告情報の付加をする。広告情報付加部 100 は、広告情報付加部 68 より受信されたメールに対しての広告情報を付加し、94 により取得されたメールに対しての広告情報をする。メール送信部 102 は、メールの送信要求をする。

④ 近に係るメール処理  
 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿  
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

アドレスを宛先とする所定のメールアドレスに送信要求を受信する。送信要求に対応する各部82から取り出したメールアドレスによって、メール取得部92にしたものである。

らにより受信され  
メール取得部 9 4 に  
ようにしたものであ  
メール受信部 6 2 に  
のを、メール取得部  
ようにしたものであ  
0 にメールを送信す

## 【0089】

本メール処理システムによると、送信先のユーザ  
場合には、メールに広告情報を付加させないように  
送信先のユーザが所望する広告情報を逐次にメールに  
5 送信先のユーザが所望しない広告情報とメールに付  
加できる。また、メールの送信者が所望する広告情報  
また、メールの送信者が所望していない広告情報をメール  
とができる。また、する広告情報を逐次に付加する  
への広告情報への付加を逐次に停止することができ  
10 を付加させたくない文章が記されたメールに対して  
うにすることができる。

## 【0090】

本発明は上記の実施形態、限定されるものではない。  
例えば、上記の実施形態では、広告情報源に第6の  
15 報を複数の条件により検出するようにして、各々、  
条件により検出するようにしてよい。また、上記  
加するようにしていたが、本発明はこれに於て、  
情報を付加するようにしてよい。

## 【0091】

また、上記実施形態では、メールアドレスとして  
全体を記憶し、各メールアドレスのユーザ毎に各々  
の付加等を行っていたが、メールアドレスの一部、  
サーバアドレスを記憶し、当該サーバアドレスに  
20 くようにし、広告情報検出部及び図6の送信先  
に基づいて広告情報を検出するようにしてもよい。こ  
定のグループメールに属するメールアドレスに於て、  
したり、広告情報を付加させないことにより、こ  
送信するメールに対して検出部及び図6の送信先  
と行つたことができる。

情報の付加を拒絶する  
ことができる。また、送  
ことができる。また、  
ようにすることが  
ることができる。ま  
ないようにするこ  
できる。また、メール  
の広告主が広告情報  
を付加させないよ

変形が可能である。  
においては、広告情  
といずれかひとつの  
では、広告情報を付  
ニュース等の他の

のメールアドレスの  
付付けて、広告情報  
メールアドレス中の  
改定を対応付けてお  
メールアドレス中の一部に  
すると、例えば、所  
を付加するように  
、所定のサーバに  
情報を付加させない

## 【0000】

また、上記実施形態において、付加制御部70を、メール受信部62が受信した、送信元のメールアドレスと、当該メールに対する返送先として設定されているメールアドレスとを検出するようにし、これらメールアドレスが一致しない場合には、メールへの広告情報の付加を停止させるようにしてもよい。

## 【0092】

また、上記実施形態において、付加制御部70は、メール受信部62が受信したメールに所定の数以上の送信先が設定されている場合に、広告情報を付加しないようにしてもよい。これにより、SMTPサーバ60への負担を抑えることができる。また、上記実施形態において、広告情報付加部68を、既に記憶部80に必要事項が登録されているメールアドレスを送信先とするメールに対して、当該メールアドレスのユーザのポイント数を付加して送信するようにしてもよい。

## 【0093】

また、上記実施形態では、ページ処理部56が、ユーザにより応募情報の応募用リンク情報に対してクリックが行われて、ユーザ特定情報が送信されてきた場合において、当該ユーザが既にユーザ情報を登録しているか否かを検出し、登録されていない場合に、ユーザに登録させるための登録ページを送信して登録を促すようにしていたが、本発明はこれに限られず、例えば、ユーザにより広告リンク情報に対してクリックが行われてユーザ特定情報が送信されてきた場合において、当該ユーザが既にユーザ情報を登録しているか否かを検出し、登録されていない場合に、ユーザに登録させるための登録ページを送信して登録を促すようにしてもよい。

## 【0000】

また、記憶部80に記憶するユーザ情報、及び、広告主情報のデータ構造は、上記実施形態に限られず、例えば、複数の関連付けられたテーブルにより構成するようにしてもよい。また、広告情報検出部66は、メール受信部62が受信したメールの送信先に対して所定回数以上付加されている広告情報については、検出する対象から外すようにしてもよい。ここで、送信先に対して付加した回数は、ユーザ情報の付加回数フィールドを参照することで把握することができる。



## 【 0 0 0 0 】

また、上記実施形態において、登録ページに、メールに広告情報を付加するサービスがあることを紹介したい他のユーザのメールアドレスを入力させるようにしておき、端末10のページ処理部14にユーザの設定情報とともに当該他のユーザのメールアドレスを送信させるようにし、ページ処理部56が当該他のユーザのメールアドレスを管理処理部58に通知し、管理処理部58が例えば、「X Xさんからの紹介で・・・」という内容とともに、登録ページのURLの情報を作成し、メール送信部54が当該メールを他のユーザのメールアドレス宛に送信するようにしてもよい。このようにすると、メールに広告情報を付加させるサービスを受けることのできるユーザ数を拡大することができ、広告の効果を向上することができる。

## 【 0 0 9 4 】

以上、本発明を実施の形態を用いて説明したが、本発明の技術的範囲は上記実施の形態に記載の範囲には限定されない。上記実施の形態に、多様な変更又は改良を加えることができることが当業者に明らかである。その様な変更又は改良を加えた形態も本発明の技術的範囲に含まれ得ることが、特許請求の範囲の記載から明らかである。

## 【 0 0 9 5 】

上記説明から明らかなように、本発明によれば、メールに広告情報を適切に付加することができる。また、本発明によれば、メールへの広告情報への付加を適切に停止することができる。

What is claimed is:

【請求項1】 所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して管理するサーバに対して、前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するSMTPサーバであって、

前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき前記広告情報を検出する広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記サーバへ前記メールを送信する送信部と  
を有することを特徴とするSMTPサーバ。

【請求項2】 前記広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有することを特徴とする請求項1に記載のSMTPサーバ。

【請求項3】 前記ユーザ情報には、ユーザについての属性を表す属性情報が含まれており、

メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報とを対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、

前記広告情報記憶部は、前記広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報とを対応づけて記憶し、

前記広告情報検出部は、前記ユーザ情報記憶部から前記メールの送信先のメールアドレスに対応付けられた前記属性情報を検出し、前記広告情報記憶部から当該属性情報に相当する前記属性情報に対応付けられている前記広告情報を検出する

ことを特徴とする請求項2に記載のSMTPサーバ。

【請求項4】 前記属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれかひとつであることを特徴とする請求項3に記載のSMTPサーバ。

【請求項5】 前記広告情報の付加を拒絶する前記メールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、

前記メールの送信先の前記メールアドレスが前記付加拒絶情報に特定される前記メールアドレスである場合には、前記広告情報付加部による当該メールへの広告情報の付加を停止させる付加制御部と  
を有することを特徴とする請求項4に記載のSMTPサーバ。

【請求項6】 前記広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている広告情報を検出する  
ことを特徴とする請求項5に記載のSMTPサーバ。

【請求項7】 前記広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当するキーワードに対応付けられている前記広告情報を検出対象から外す  
ことを特徴とする請求項6に記載のSMTPサーバ。

【請求項8】 前記メールには、複数の送信先のメールアドレスが設定されており、

前記送信部は、複数の送信先のメールアドレスが設定されている場合には、前記送信先のメールアドレスの各々に前記メールを送信し、

前記広告情報検出部は、前記送信先のメールアドレスのユーザについての各々の属性情報に基づいて、前記送信先のメールアドレスに送信する各々のメールに付加すべき前記広告情報を検出し、

前記広告情報付加部は、前記送信先の前記メールアドレスの各々に送信する各々の前記メールに、前記広告情報を付加する  
ことを特徴とする請求項7に記載のSMTPサーバ。

【請求項9】 メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、

前記広告情報付加部により前記メールに広告情報が付加された場合に、当該メ

ールの送信元のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有することを特徴とする請求項8に記載のSMTPサーバ。

【請求項10】 所定のメールアドレスを送信先とするメールを記憶するとともに、端末からの前記メールアドレスを送信先とするメールの当該端末への送信要求に基づいて、当該端末に前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するPOPサーバであって、

前記所定のメールアドレスを送信先とする前記メールを記憶するメール記憶部と、

前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき広告情報を取り出す広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記広告情報が付加された前記メールを前記端末に送信する送信部とを備えることを特徴とするPOPサーバ。

【請求項11】 前記広告情報は、所定のホームページを特定するページ特定情報を有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項12】 前記ユーザ情報は、ユーザについての属性を示す属性情報を有しており、

メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについての属性情報とを対応付けて記憶するユーザ情報記憶部を有し、

前記広告情報記憶部は、前記広告情報と、当該広告情報を付加すべき対象となるユーザについての属性情報とを対応づけて記憶し、

前記広告情報検出部は、前記ユーザ情報記憶部から前記メールのメールアドレスに対応付けられた前記属性情報を検出し、前記広告情報記憶部から当該属性情報に相当する前記属性情報に対応付けられている前記広告情報を検出することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項13】 前記属性情報は、年齢、性別、郵便番号の少なくともいずれ

れかひとつであることを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項14】 前記広告情報の付加を拒絶する前記メールアドレスを特定する付加拒絶情報を記憶する付加拒絶情報記憶部と、

前記端末のメールアドレスが前記付加拒絶情報に特定される前記メールアドレスである場合には、前記広告情報付加部による当該メールへの前記広告情報の付加を停止させる付加制御部とを有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項15】 前記広告情報と、当該広告情報を付加するメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当する前記キーワードに対応付けられている広告情報を検出することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項16】 前記広告情報と、当該広告情報を付加しないメールの文章中に含まれるべきキーワードとを対応付けて記憶する対象外キーワード記憶部を更に備え、

前記広告情報検出部は、前記メールの文章中に含まれる語句に相当する前記キーワードに対応付けられている前記広告情報を検出対象から外すことを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項17】 メールアドレスと、当該メールアドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部と、

前記広告情報付加部により前記メールに広告情報が付加された場合に、当該メールの送信先のメールアドレスに対応付けられたポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有することを特徴とする請求項10に記載のPOPサーバ。

【請求項18】 第1の情報処理装置から送信されたメールを第2の情報処理装置に送信するメールサーバであって、

前記メールに付加する付加情報を記憶する付加情報記憶部と、

前記メールの送信元であるメールアドレスのユーザについての属性情報、前記

メールの送信先であるメールアドレスのユーザについての属性情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、前記付加情報記憶部から前記付加情報を検出する付加情報検出部と、

前記第 1 の情報処理装置から送信された前記メールに、前記付加情報を付加する付加情報付加部と、

前記付加情報が付加された前記メールを前記第 2 の情報処理装置に送信する送信部と

を備えることを特徴とするメールサーバ。

【請求項 19】 端末からの要求に基づいて所定のプログラムを前記端末に送信するウェブサーバと、所定のメールアドレスを送信先とするメールを受信して記憶するサーバに対して、前記メールアドレスを送信先とするメールを送信するメールサーバとを有するメール処理システムにおいて、

前記メールサーバは、

送信する前記メールに付加する広告情報を記憶する広告情報記憶部と、

前記広告情報記憶部から前記メールに付加すべき前記広告情報を取り出す広告情報検出部と、

前記メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部と、

前記サーバへ前記メールを送信する送信部と

を有し、

前記ウェブサーバは、

前記端末から前記メールへの広告情報の付加要求を受け付ける受付部と、

前記付加要求を受け付けた前記端末にプログラムを送信することにより、前記メールサーバにより前記メールを送信させる設定を行わせる設定制御部とを有することを特徴とするメール処理システム。

【請求項 20】 前記広告情報付加部は、前記メールに、当該メールの送信先となる前記メールアドレスのユーザを特定するユーザ特定情報と、前記メールアドレスのユーザの指示があった場合に前記ユーザが使用している端末にユーザ特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報とを含む広告情報を付加し、

前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、メールアドレスと、当該メールア

ドレスのユーザについてのポイント情報とを対応付けて記憶するポイント情報記憶部を有し、

前記ウェブサーバは、

前記リンク情報により前記端末から送信されたユーザ特定情報を受信するユーザ特定情報受信部と、

前記ユーザ特定情報受信部により受信された前記ユーザ特定情報に基づいて、対応するユーザの前記ポイント情報を更新するポイント更新部とを更に有する

ことを特徴とする請求項 19 に記載のメール処理システム。

【請求項 21】 前記広告情報付加部は、前記メールに、前記広告情報の広告主を特定する広告特定情報と、前記メールの送信先であるメールアドレスのユーザの指示があった場合に前記ユーザが使用する端末に広告特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報とを付加し、

前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、広告主を特定する情報と、当該広告主についての課金に関する課金情報とを対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、

前記ウェブサーバは、前記リンク情報により前記端末から送信された前記広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、

前記広告特定情報受信部により受信された前記広告特定情報に基づいて、対応する広告主の課金情報を更新する課金更新部とを更に有する

ことを特徴とする請求項 19 に記載のメール処理システム。

【請求項 22】 前記ウェブサーバ又は前記メールサーバは、広告主を特定する広告特定情報と、当該広告主についての課金に関する課金情報と、端末のユーザに提供すべき広告ホームページのアドレス情報とを対応付けて記憶する課金情報記憶部を有し、

前記広告情報付加部は、前記メールに、前記広告情報の広告主を特定する広告特定情報と、前記端末のユーザの指示があった場合に前記端末に前記広告特定情報を前記ウェブサーバに送信させるリンク情報とを付加し、

前記ウェブサーバは、前記リンク情報により前記端末から送信された前記広告特定情報を受信する広告特定情報受信部と、

前記広告特定情報を送信した端末に、前記ユーザの指示があったことを示す指示情報を記憶させる指示情報記憶制御部と、

前記広告特定情報受信部により受信された前記広告特定情報に基づいて、前記広告特定情報に対応付けられた前記広告ホームページの前記アドレス情報を検出し、前記端末に当該アドレス情報の前記広告ホームページを取り込ませるホームページ取得制御部と

を有することを特徴とする請求項19に記載のメール処理システム。

【請求項23】 前記広告ホームページにリンクされた所定の目標ホームページを要求した端末に、前記指示情報が記憶されているとの確認通知を受信する確認通知受信部と、

前記確認通知を受信したことに基づいて、当該確認通知が示す目標ホームページの広告主の広告特定情報に対応付けられている前記課金情報を更新する目標達成課金更新部と

を更に有する

ことを特徴とする請求項22に記載のメール処理システム。

【請求項24】 端末からの要求に基づいて所定のプログラムを前記端末に送信するウェブサーバであって、

前記端末からメールへの広告情報の付加を行う要求を受け付ける受付部と、

前記付加要求を受け付けた前記端末にプログラムを送信することにより、前記メールに前記広告情報を付加するメールサーバにより送信先のメールアドレスへのメールを送信させる設定を行わせる設定制御部と

を有することを特徴とするウェブサーバ。



## 【要約】

メールに広告情報を適切に付加することができ、また、メールへの広告情報の付加を適切に停止することを可能とするために、メールに付加する広告情報を記憶する記憶部80と、メールの送信元であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、メールの送信先であるメールアドレスのユーザについてのユーザ情報、又は、メールの文章の少なくともいずれか一つに基づいて、記憶部80からメールに付加すべき広告情報を検出する広告情報検出部66と、メールに前記広告情報を付加する広告情報付加部68と、既存SMTPサーバ3Cへメールを送信するメール送信部64とを備えた。

【選択図】 図1



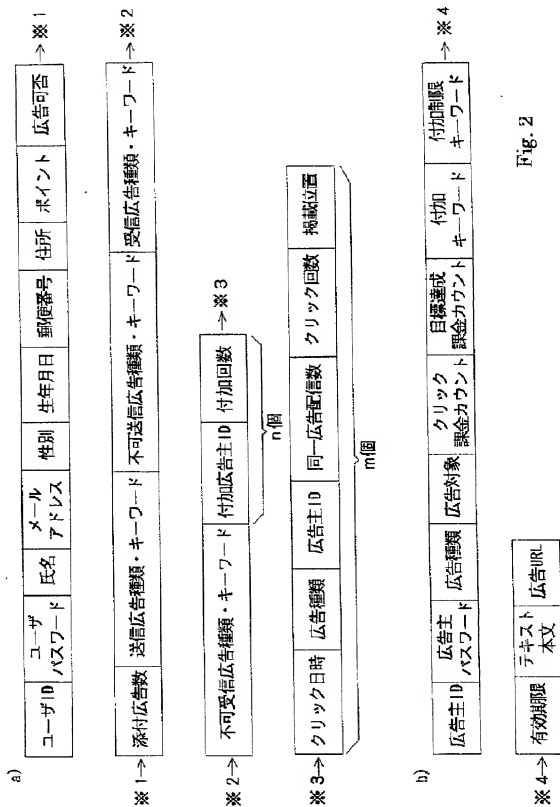


Fig. 2

りようさんから文末にプレゼント応募のお知らせがあります。110

---[PR]---  
 【無料】独自ドメイン名 会社名.co.jp | 登録サイトはこちら! 112a } 112  
 早い者勝ちです!今すぐ http://dt.clickmail.ne.jp/?C,435 112b  
 112c 112d

---[PR]---  
 【新車速報】トヨタから次世代電気自動車 ドリーム発売開始 } 112  
 予約は今すぐ!こちら http://dt.clickmail.ne.jp/?C,565

---[PR]---  
 【新作ゲーム】ドラゴンの扉、新世代RPGゲーム予約受付中! } 112  
 限定100名に攻略本あける http://dt.clickmail.ne.jp/?C,347  
 ---[PR]---

りこちゃん元気?  
 最近会ってないね。お仕事忙しいの?

今日私は、××××のコンサートに行って来たんだよ。  
 ××××最高にカッコよかったよ。  
 席も朝早起きして並んだおかげで、すごく前の席だったし、  
 今日はとても幸せな気分。ルンルン! (^-^)  
 りこちゃんにも××ちゃんのポスター買って来たから、  
 今度会ったときに渡すね。

買って来たポスターも渡したいから、  
 来週あたり、お仕事が終わったあとご飯でも食べに行こうよ。  
 渋谷で美味しい、おでん屋さん見つけたんだ。  
 都合のいい日教えてね。

りょうこ

毎月、毎月豪華賞品が当たる!今月はiMAC 他多数 116a } 116  
 応募はこちらから http://dt.clickmail.ne.jp/?C,565 116b  
 116c

【ご注意】yoko@interq.ad.jpさんしか応募できません。

Fig. 3

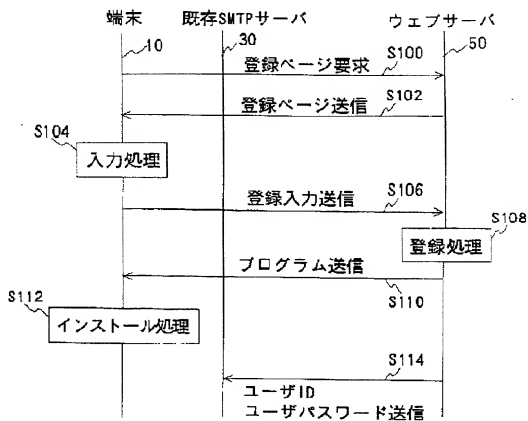


Fig. 4

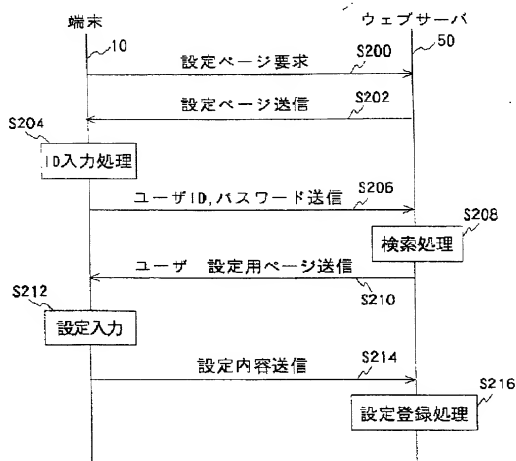


Fig. 5

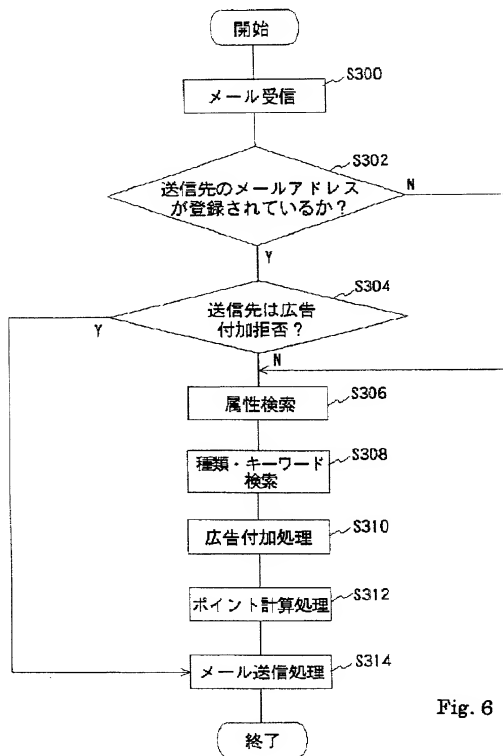


Fig. 6

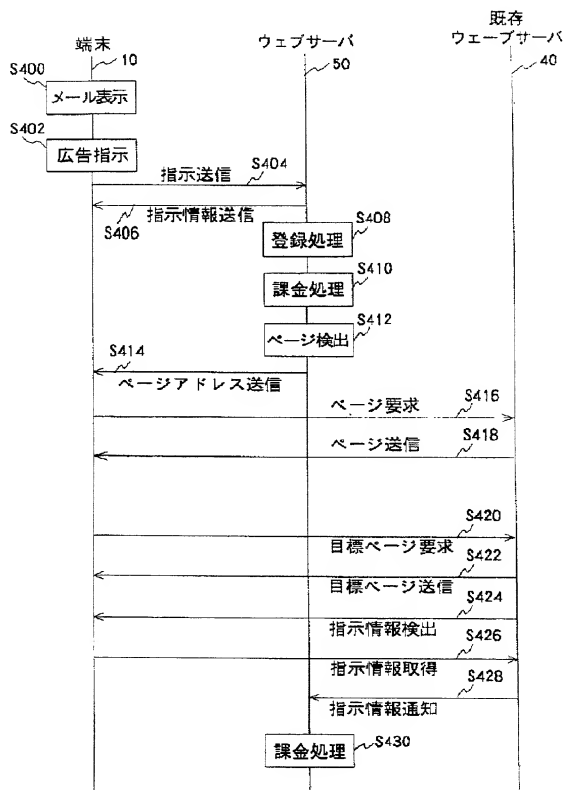


Fig. 7



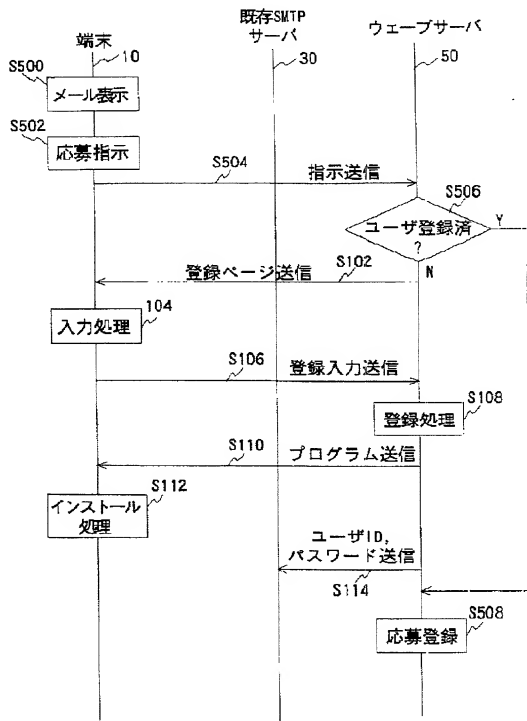


Fig. 8

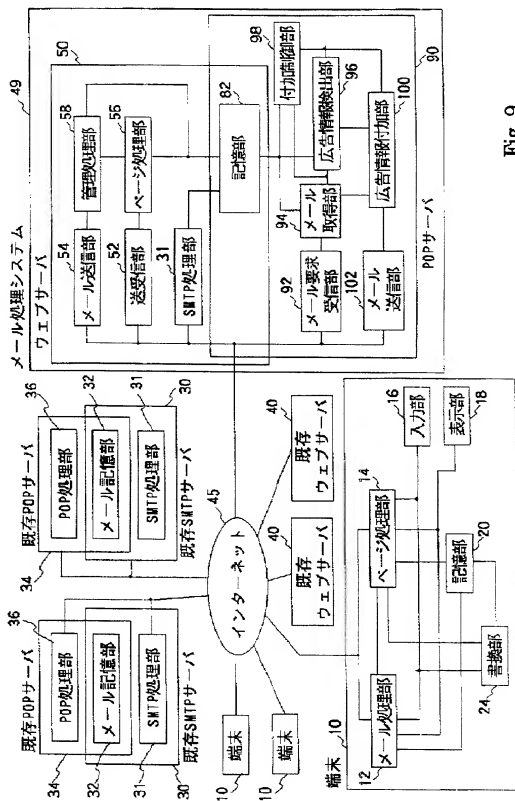


Fig. 9